



泉っ子だより

みがきあい
じぶんいろに
ひかり、かがやく 泉っ子



令和2年 11月 9日 36号

教育実習生が来ています！

本校に教育実習生の西本 健志郎(にしもと けんしろう)先生とフィールドワークの西園 絵里菜(にしぞの えりな)先生の2人が来ています。2人ともに泉小学校・泉中学校の卒業生であり、今の子どもたちと同じようにこの校舎で学んでいた先輩です。今、大学で教師になるために勉強をしています。

西本先生は11月2日から30日まで3年1組で実習を積み重ねます。西本先生になぜ教師をめざすようになったのかを質問してみました。すると、現在社会人として働いているが、以前から思っていた教師になりたいという思いが再び湧き起こり、今しかないと思い勉強しているということでした。

西園先生は10月23日から12月11日まで毎週金曜日全8回、学校で教師の仕事について全般的に学びます。現在大学1年生で、教師になるために少しでも学校現場を知るというフィールドワークという制度で実習を積み重ねています。3年生になったら本校で教育実習をしたいということでした。

2人は年齢は違いますが、教師になりたいという強い思いは同じです。自分になりたい職業、仕事の夢を持つことは素晴らしいことです。目標を持つと、やる気が出ます。夢に向かって頑張る姿は、美しいものです。この教育実習やフィールドワークでいろいろなことを学び、めざす教師に向かって夢を実現させてほしいと思っています。



学力向上週間 実施中

11月2日から算数を中心に基礎・基本の定着を図る取り組みとして、学力向上週間に取り組んでいます。

ひとつの学級に担任外の先生をはじめ4～5名の先生が入り込み、できる限りマンツーマンで対応できるようにしています。子どもたちは近くにいる先生に、教えてほしい時に聞くことができます。第2週は2年生、第3週は3年生と12月2週の6年生まで実施します。

しっかりと頑張りましょう！



地震・火災 避難訓練実施 <11/5>

11月5日に地震と火災の避難訓練を実施しました。自然災害が少ないといわれてきた行橋もここ数年来地震が発生しています。もう遠いところでの話ではありません。また、寒くなり火を使う機会の多くなったこの時期、地震が起きれば必ず火事が発生します。その対策として、訓練を実施しました。

地震はいつもそうですが、日時や天候を選びません。突然起こります。もし地震が発生した場合は机などの下に潜り込み、できたら座布団やクッション、毛布等で頭を守ってください。揺れが止まったら、上靴のままかまいませんので、靴を履いてまま余震に注意しながら広いところに逃げてください。火災が発生していれば、決して上の方には逃げないでください。口にハンカチやタオルを当ててできる限り煙は吸い込まないようにしましょう。

また、津波警報が出たらとにかく高台など高いところへ逃げてください。その後は、大人の指示に従ってください。

ご家庭においても、地震に備えて準備するものを確認したり、発生した場合どう対応したらよいか、どこに逃げるか等、お子さんと話しておくことがとても大切になります。

子どもたちには、命を守ることを最優先にし、避難する際は『お・か・し・も』を徹底するように伝えています。どういう意味かを聞いてみてください。



3年生が1年生となかよくなるうね集会

前号(35号)で、3年生が1年生にお兄さん・お姉さんとして関わっていく取り組みをしていることをお知らせしました。今回は3年1組、2組が1年生となかよし集会を実施しました。3組は今週実施します。

3年生の国語科学習内容の「はんで意見をまとめよう」で、1年生となかよし集会を開くことを決め、班ごとにその内容や進行を考えました。「1年生が楽しめるもの」「危なくないもの」「泉小学校のことを知ってもらおうもの」などを話し合い、みんなで歌ったり(パブリカ)、じゃんけんゲームや〇×クイズをしたりしました。最後は1年生にぶんぶんゴマ、メダル、折り紙等をプレゼントしました。1年生のお礼に3年生はちょっと恥ずかしそうにしていました。

この経験がこれからの学校生活に生きてきます。楽しみにしています。

